周盡三霜 無所得 國土 同國本三 周雲 泊海 鼠 脚志 一事無成歲月流 好中 同 於東京 **荒城木落家何在** 用土耕桑依舊俗

陳才此日愧南遊 京 朴淳達 京 林淳達 京 林淳達 京 林淳達 京 林淳達 京 林淳達 2 白右基

精

を大り

九八番地

地方患者の便宜を闘かり

為かり

特約店

城南門東南角

振替京城10

0 111 朴

八院

請求が月日郷税や物品を請求がる時

11

自九圓至六圓五十錢

相祿

注意薬質を必可接替貯金番號呈送付すり

٩.

본제는이차도수를맛추어복용만하면남 어도소와신구병을물논하고엇더한민독 증이던지비록(육공육)호치료와비훈과 만이라면 # 이 하 한 한 한 한 한 이 라면 # 이 항 발되 야 단 근 치 못하 는 반 기 에 종이라도 일복에 단 근 되 약 영 # 이 한 이 라도 일복에 단 근 되 약 영 # 이 한 제 삼십환) 송료 한 역 보 한 이 요 전 이 요 전 이 요 이 . . . 십오전이요 疾

陽丸)・

入今本商 よの よい は にの

節冬

한림질이던지埧약이전혀무효하 지료가전혀무효호반치에모질이 약한지불과이삼시후에홀면소변 망가리충장고멍울멍울한부정한 의귀한령약이비로소발명되양사 의귀한령약이비로소발명되양사 의귀인사용학이비로소발명되양사 함께복용이닉에단근되며반치로 한제복용이닉에단근되며반치로 한제복용이닉에단근되며반치로 한제복용이닉에단근되며반치로 본제七古 む母等の川豆全世四日於外 칠환)송료육십오전 한변이하하 물으라며교 건로도뵈여 이고복방하 전외세 _ 다계 별약 뎍

破るヱ新時代新風潮の適應すり歴史的惡慣習斗頑固的惡風俗さ

思智リマー迅速する且容易

FE.

아도무효한시と단정의 아니홈니다만일본제를복요이니에단근되야 이 등에 보는 그 되면 난 지로 유명 이 나이 단근되야 이 나이 보는 되어 나이 보는 나이 보는 되어 나이 보는 나이 보는 되어 나이 보는 나이 보는 나이 보는 나이 보는 나이 나이 보는 나이 보는 나이 보는 나이 보는 나이 나이 보는 나이 보는 나이 보는 나이 보는 나이 나이 보는 나이 보는 나이 보는 나이 보는 나이 나이 보는 나이 보는 나이 보는 나이 보는 나이 보는 나이 나이 보는 나이 나이 보는 나이 제단를모 틀반정하 하용야명상 겟하평한품

> 女風俱 女風俱件

一件五圓季錢

一件三圓子錢

特約店 人士と即時間 叉と 만막시송 次品別 **月風遮三山巾上** 婦人特別風遮具件 遮

라리로보라세계가국의서난(육모육호)를 발 및하고 열로 무기가 있으로 등가고 하는 등도를 구하고 열로 이 나 수 본 및 하나 수 본 및 가 하나 및 및 기 의 및 기 의 및 및 기 의 및 및 기 의 및 및 기 의 및 및 기 의 및 및 기 의

教授を人員当不足を遺憾すり

·乔曼州代替公司贝彭하

マガ(眞

感

病花

奇

聞

고무

我朝鮮卫早報의元祖

大陸護謨工業株式會社京城府鐵路一丁目四七番地直上 長 李 直

大陸護謨工業株式會社能山)、町一丁目

販賣 大濟 英樂種 大游 英 先金注文すりいり野税金を付送切企

一六一番地

△洋RV安良2百生一一巴增秀度生口

《科目》 各種洋服實習法及裁斷法及斗이斗坐與造法
「科目》 各種洋服實習法及裁斷法及斗이斗坐與造法
「科目》 公子에게 と享習法及裁斷法及斗이斗坐與造法
「華業後技能司依하中 五十圓以上八十圓捧給으로本社可採用又卡他店
「自然學金及教授料金二十五圓式先納背月謝金 + 五圓式月初可先納背
「自新和之事之三錢切手呈同封閱議章事(指定寄宿舍至有背)
「中十二月十一日」
「京城府昌成洞九十八番地

歐米式合資洋服實習

部

上例を付む店員を産地豆特派的中直輸の付を數十年のみと長久的を經驗の豆

特別大風

件

一圓五十錢

手

件件件件

二三三四四 四五十 圆线 圆线 圓

羔莫古子

各種補褥製造 商 李京城府公平洞七十番地 木店の負擔が各づら 男子善羔羊皮背子 一件至四周 一件 自二十圖 至十一圖 同木屬一件 自十五國至十一國

圖圖钱回園

	帮	ė	ת		ナ	الله بإنجال والما			7	۶ 	· 	şı	====	ľ	<u>r</u>								华	校			F				鯏	i :			朔									F-	4 1	大	(更到	隆	三第	(i)			\ ==	司	١
議司終了な以聯合國司一致是保持誓月的の引われ	でです」「「「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「」」「「」」「「」	「一日のからち見れる関連は各国のは、一日の大学は大学のでは、一日の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の	全年 100mm 100mm	,	歐 米 情 報	*是等艦船門武装章解除中央司引	中の引日此の對하ゆ中國政府の 態度가决定司の十一日砲艦を派遣が 一(十三日才接着市) 一つ自己是指屋下の 編配十匹隻の現花の碇泊	上 年 雅 解 武 男 解 防	*不聽計立務確可用逃亡时限至中國民の務確可以可立主張也中日日	七日中國個名『老四世』中後二十四十二十八十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	米國商人『世年世』事件の劉司の米國公使七十三日外交部の抗議の中で、「北京十四日第四日の第四日の第四日の第四日の第四日の第四日の第四日の第四日の第四日の第四	光信者ノ初生事作力言	・ は、と しまく M と に なえ いかい とり かられる 一 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(東京電) 某處着電の振かの上海中国新聞の山東土川の作の詳報 自	日本人一川後粉訪	可处计时日	き防備援助かみれ 飛行機四盛の飛行士四名技師六名章十四日北行列」	州里豆平司五萬名の 露軍の進入がゆいと報外有も依皇張作霖氏も他 ニケミ!女と大切り 甘蜀(リ万元) 清見傷と次年。 リロ第近正式 16個話の盛行でい渡っ端 出が五共道過音要求なり		東中國武力与預況		競争中自身の	一河南土匪調査隊出發中止	च व	交頭や十二日會議を開む立哲時見録学 将軍討伐成績を見むり 呈びゅう解罪の責任工法力での 密でを入二人 多数出て 変も可能を因うずい	『『経り書き モート(こうさくしょう)としてしました。『一般伝》「河南省斗土席と外交圏『警告さ行き故主集図	外交 傳 吳將詩班成績觀察		泉斗東路軍の十三日楓亭附近の村衝突かの 避難民可渡々福州呈來な	↑↑1米衝突はは顕う長距離の環境のは緩囲はダンオー方の見 王子(4)(東京電) 某處着電 爆 排すせ 福州の 科 張生沙斗婚致平間の兩軍や 4	切作的写所外里度	巨文本工员企工一口图图上发列	医骨此种光常的 一六、交通總長으로甲該銀行四 總裁 星市五英 國資本 三苯代表者 星甲副總裁 星甘	行可日此是辦理刑事事工、右銀行中頭側資本之本借數日金額全部案	銀行り例の版하咋一銀行金組織하立交通事業の 勘型誘殺出例を該限 央郵便電信料の引上の 因む増加收入 「二、利息年八分五厘」四、翡巻 1	一、借數金額之銀一億元二三計五 實收八割即八千萬元 二、擔保之一	外交部特派員斗英輕資本家問內 調印耳吹七日其內容令	資本家斗一億元日 鄭龍皓 數言締結하五件數契約書七去月中旬倫敦等一次方言,「光沙岩差世乃幸。拼言者 高思沙蘭新藝等、最史英國英國	ナーナー インター・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー	七 皆 外 契 り 周 印	『中野や大司注意皇事の司引』「「「「「「「「」」」「「「」」「「「」」「「「」」「「「」」「「」」「「」	給り引 変も日四國際の袖手傍觀すと問る意外の借数契約成立者と双	伏耳虫 更前前獨方面中変水型計劃せら用覇の背後の英調の有計を勿一大借勤のと熱心運動も日昨日米属公使の 再交渉も模様の中然の中末しむ	(北京十四日發電) 目下無政府狀態の在か中四國際可對社一億弗士	一億元大借欵運動		(北京電報子四日数) 環境理局意案 七十四日議會 ず上屋耳めけり一門の 名称 丑一一口 「名」 「名」 「三日」 「名」 「人」 「人」 「人」	東京 神の 日本 「リ ふよう」 公文 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	氏者軍閥派召傳編中部中反對村之故是此亦正式總理 小耳对表替者工 (2)	とは十四十四日、東京の東京の東京の日本川戦争と日本の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の	頂毛恩里光王母推	一一語像方針す中の中 「一日張紹介内閣の成立を時で正式 間跡總理 三國合う提出が五此詞意子 かっぱい 日張紹介内閣の成立を時で正式 間跡總理 三國合う提出が五此詞意子 かっ	口青島の付歸かり總理豆就任おめるけ此七一時的と附	(北京十三日曜)代理國務總理 王正廷氏 モ十三年)	E 學 里 學 里 光 士	政局		
日頃の總督府令を大蔵省の提出す	殖局及大蔵省司送致部の決定部で、削減む司の四尚且像第七二十二日雇司來電の有む故豆其旨者即時拓加減の有な可の十大體按分的の司	承認な 其他七事業の緩急の因れの多少無難な 大地七事業の緩急の因れの多少	百萬 十四周 + 無処け 五新規事業中級	子小整理可以合《显該公債者被	126丁印五審議中中中大置象序	これ未久中國の對から交渉も再開を模様の 中共要求賠償額を五十萬	宮暗筒要求モ山東問題 呈因みず未来	暉春事件 遊賞交渉	歴史の司の司 一様司統三分を破毀日ませて	九馬克川本一園の野か	写范米城一帯の對하すてF四 千五百萬馬克の純益を得か 夾威一磅の點하す 三萬八千八 〈呂□ 繁選智和の年薪の地	伯林十三日發電) 獨逸馬克時 (伯が十三日發電) 獨逸	闽逸馬克氏洛 一獨逸會祖刊	1・同附耳が行む・	華盛戲十二日發出	米國險事總長單劾案	係量助成が기量希望が行り中では、一般では、	コトニー女とやり! するできょきなトートニナーニのトレスガイチ山の正共道過手変求きらりら右管理人 や残除の管理財産の右金體の	敵國財産三萬件を解放の七識家を議門の方面が用いますが、	國東方是 過過 過過		到司中華盛頭台議司海軍條約の依司中間限日又の日世軍艦司間限7		海軍制限案提議		□鎌第案の依하け 海川人員や今年度斗	二億九千三百八十萬五百三十八弗セヨ 其中六十九萬三千弗モ布哇コ (華岳聖十三日養治) 米神下院で第る長。 舞せぎ 海田道第書総訂	すりりつ	长每百象章内容	7倍曜世分子 折照点在点头比《路》《摩	技格場官 トロコト女と斯科学農政府ル 召集も	協気排紙	か ニニュー	調音 危地の昭州か七者の中言朋がタナ	℉ 輕率可此号締結하め△円聯合例そ高剛裁○名集章戦功官の存覚スコ烈政士	シーラー 可以土耳其新聞記者書の集計五演説計り聯合阿努力の目的。	露園首席代表『スケョョ』氏と『ユー	露國代表、上國安劢比雖	旋が黒海의使用き許むいと 修正案の反對が五倉職の片脱過が发い五	『日中』の自由・特護の将來の『他年の日本	米城駐伊大使『州中世三』氏七米國子	米仗辯護露長威嚇		立数ヨサ中郷	近年三月十分第一日 经1000年 日本	3 奥論や倫敦首相會議の結果を指目からい、 三日 一下 十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	以 全面 自 日 比 松村等計畫ですの中	信豫備會議之來春一月二十巴里のは機能が呼 開催計五賠償問題及同	この急音減长する 前己りは工術手はこの間路を崩場一致2 サプキー・プ地方占領	佛『早り』地方占領の	英閣議反對决議		三獨逸遺牒を拒絶さ事を更可新提案で對き途を開き者で引み回答な決を不公平がいかを立時向且英明を獨逸で對から倫敦行議が十十十十	第一級川量が手條件二里計工聯合路網 当對英俊游量減額也再手提案	中立英國で賠償問題小環後与解決せ見が史 全二里州佛國马對獨政(《報第十二十五代》 英国首相 4 4 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	英首相倫敦 ** 報告		
双 類 "九三五" 毘笠 五石 二八三 堰 堰 堰 堰	級 線 線 線 線	放送職数七左平如がい み	平均一萬千八百七十八噸 9 四此章	一十一日平均一萬千六噸 司马本年十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	1月後を戦後を対策とを作用可用全部サムの最近の職送數量外昨年	一週かい最近の輸送数量の挽廻首でいる形の大貨物で京釜其他為の川	全部中 運輸大勢や リュム 擦頭す	□默況のモル十二月八、九日頃□は例□ 伊向 □豆生 冬病の 皆傑形	明日超勢上二三親祭が日外司を	・東炎っ作で、ハーシュ 川外でよ		位調節工業不振製但低落等a計順	作的中小取引引沈滯是生的正儿物	例	月淡末期ル切迫計の從から一般行力の数の荷里別型です一月十二	草髯追軽近う		行む後出致き準備中の引い引いればが		出發呈上海可向並白軍汽船 『五十二名』	上年船船迟期	7	八月竹物野行命。呈發行赴中日小	智僧	分:	우 로.	出子信可比籍法号口籍分の豆可の	तः धा	十八日附發布	鮮厂紹介	朝了至今	!	期分	一旦に対して	總監歸任延期	9 1	幸計 1 前月川北中川不渡手形 4	調查引	11	(前年度後年の對社 増加百二十	合計 三百四十六萬國 一	軍事救護役 九十六萬五千國	院兵院終發 一七萬八千國 一百二世代院終發 一五萬六千國 一	などでは別されば出。四次記述の日本は	工場災害薬がは世界ビュリセルと氏力補益。関で経費・十萬六千四	一十九萬七千年東郡省及樊脈が勝つ約後			極級保健法質施準備で関せ続後、日本の関係を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を		家計開査を関を経費六萬二千脚 北 九萬七千厘	費	だす前と手を 労働立法調査及労働を関ゼ情報東 に	三十三萬五千寶 材料 1 1 1 1 1 1 1 1 1	等+左斗如节十四门7	(東京社) 日本大正十二年度計畫		
陳二豆納稅養務の對於の下部之初	共成績は維持なる不過なわい伊助の監及面の整勝努力の依可を使む	5.1 と何!を前ろりしていた道が、元米朝鮮の在宅納税の成績を遺跡を追踪を見まった。	此劉策の苦心・旦努力が七中の故郷和原語等・夏で・和人の多で・	PR 祖史が、順中は重々変変が、 増税趣旨の宣傳教護皆然地の免除	む中地方廳や頗可緊潰味を衝す三川の地税の初期中大端困難する早川	せ状況の三三本年地稅徵收七加之	也地方叫比部昨良好好天部咋如斯的計中作形正良好部次合二旦稱前	川・陸地橋の價格の昨年の比がの	叶一般の沈蹇当狀况の引只全南万の出豆地力の金融で初まった。	と女見由了月を独の連巻りりといき田対ののお五度家三亦資情の姿	佐先位音掛的不果な二旦容易可平し 教士 川列寺 リカララ	川外川川門を見り戻れす前人三米、近外少合外殺價低落二豆川から一	本年を地方の中多少收獲の時期小	思考地立外的工件	今回七慶尚南北全經府 迫方面 章和	中上的目前北州美炎	利利を引用多	兑务 子文 说 祭	中の男人十二十五人の女で以前で	1項文 ニーニー見をトリー 日東在一石表呈中野照ので十二月一日現在一	台部 (大学) エコル: 10x1人 八四CO子	献用 元 19 元	英他 10人 化二元公 男人		網队 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	が魚	和料の大きなでは、	第6日 第一三二三	有炭 一二次 聚二二氢氢	学業スペール	为三四 1 7 人图书 · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	制付票 天安泉 东元泉 东楼泉	後の生 かゆいむけ	其父三十八歲時四生司五文豪	二級の生み正元不及三氏と 一、正詩人『二天三二八七其父四十	可以足其父四 三歲8生	上三菱町生計五頭學『科男本』、五菱明王『町耳を』以之其父四	か」氏之其父四十七歳で生む	氏의父を五十一歳の此偉大も	中世中◇英證釋三年中五号』 は四十以上の父母の日間生命の	人の斗解が七人当多数七大概	◇即生古早日世界早精神的降・出生も中で記る掲載がダイー	科が七億人を大概晩婚が依む 対プルを対象をサスプを用家でした。	明大思想家中を可大後月家中 米側程育。中日へ」新聞中様む **	世界偉人出生期は	数斗対照する	勢均	Ŀ	用品		以:	Ŧ			英一 一 一 一 一	果	
立次さら日下調査の着手が火のス	股營方法司組織、去來及勢力 · 四四加及品質改良施設可要否及其方法	加甲趨勢,生產方法、品質,生產與造業、製油業等可產地產額,生產。	柳木通蒦等築造業、製粉業、漁網婚	0)	すけ◇家人の近す不古かけず	一見七白す五帝野の狼野中州一漆黒の玉其顔の三見七赤ず中	すり日◇學皆男兒也日全身の	型州法月二十七日 **五見を産業の主要を対して、	中国武昌平洪山附近可张某中	身黑顏赤白狼聲兒	A LEGIS OF THE PROPERTY OF THE PARTY OF THE	製品業、泰器製造業、竹製品業、中製爆業、製鐘業、編紙物製造業、木	菜、窯業、隨遊業、鐵-業、「製菜菜	鱼要綱■基す・機業 紡績業 製紙 ぬ牛肝的口部 * ▲ キ側行の口質器	工業調查實行計畫	七日勝以中日計言不得可上斗	9日約九期を怠慢の因が中滞約10日の1日の1日の1日の1日の1日の1日の1日の1日の1日の1日の1日の1日の1日	二川等記录受非上的寸十十二方三分四清納者可小此等四大部分回再	三納税義 粉者の約ヶ側乃至六割 :・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	七千九百四十八人中納期々の納付	力税滞納者の数七納税義務者二萬下の下で考り五十十人地	九千六百六十九人中約期々以納付	の関税滞納者の 数を納税 終務者	思い作い中比り終日付大正十年を一切界の不完の日本と云が不能のる	州市小自己の觀察豆七全然其罪言	で原因を財界不況の引立云を以不しなり、 対方の別の	近列車・川所と支責したでもより 副六分 大正十年二割五分八厘 a	八年 三割二分六厘 大正九年割一	型 追方说的胡卡女人 步音 4 太正司九分八厘大正十年三一割五分二	北八年 九割一分三厘 大正九年四	"見ずせ國稅的期末收入步台や大言。例ずせ慶假官道当東泰郡の就立	11年なの豆造総の豆思惟むや山の	9.马引提村9.马三同樣9.傾向考示1.5.马不同6.马低似的4.大员釜山等9.5.	7税专通司中成績七年々低下司五	数字小示む	八九八三	年 九六二 一六	人正六年 九二九 九四六	山府	年六八〇 三〇	年 大九九 四七	M 七年 七五六 三五十 /	文 函 税 地方	大郎府 可能可引		3所及釜山府の既往五個年間の間、縦続の至めの七一層不良立今の大	「春日方さり大田戸年前の内では 「春日方さり大田戸年前の内を明日		*九割八分六甌大正九年八剋風分屋を大正七年九割八分一風大正八	八分八厘大正十年八割四厘 三級南	三順壓的領道	『分二原大正九年六割八分三原大』。見むき慶尙北道七大正八年九料』	は関税の納別末で在せ收入歩合い。	37年式後ニューマコロデルをプラーの「は新に思うない」では、「おり、「おり、「おり、「おり、「おり、「おり、「おり、「おり、」では、「おり、「おり、」では、「おり、「おり、」では、「おり、「おり、「おり、	マ多世刊特古大正八年以來的称	現行手網の實行の中を動の形式の 現行手網の實行の中を動の形式の	許も眼解ル有も天が中的危険等	
出版人士優待甘明ニョル対験出記	当は煩斃が立不便なりと輕視が必に待なり適當がより又同民族やり	出愛がら便利豆舎む後の他比族ラ上の巨綱を問せ及なり同比族の己	ひ小▲二司司司及中部行上司十交四十十五十一大十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五	「「「大國人の中の情談可の「日本」	マリヒトも丁門門を次下文 11十十十十十二幾個月式子普通ニュ延拖すせ	外他子心題書書提出計せ此順彼順●コピ語書の蘇州人の新疆の十	配二枚号返滞なり交附の気いむい	問題中の日日翌十二日の乙種狩獵						時村の仲裁者三日の東洋の風雲を	四主義呈東洋政策を發揮の中川線が何とう三方いるしるの能力の	三世的思距今十年以前叫北米四大	狩獵のを預定のひみ▲氏の父親ニー	という日日田川十二日成七万百日七路次の京城の入着的中現今朝鮮	早一人門已三上八東洋き遊野す!	大光道『亭】二年 往北米合教城四日	長 一 報道計中火村付	- Sitter and a	稷利白宅可	同半局新聞社長竹四線之助氏母夫 場	竹內氏夫人逝去	•	日子十七個三前年同期の比하の約日の日の降り月の本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	此音	遠達郵便取扱そ目下京城・美田 作用 土土	東達郎更仅及 数	渡東		念佛建		,	『五津算及其他重要も政務の亘む』→《答時半半司第一會議室の4 開催に	行議を十五日	定例向部長會議	T五日朝の京城の到着かやい日本のドニーナガタで十四日が、万山及の	レイナー 日 近日で日夜 近日夜 飲外寺立全部岡本警戒以	道岛	島派遺警官歸着		トセムリシ』FI相對性原理で 二時早日總督府第二會議室	十五		政がリニ決定がタサの中への	では三月末日で至める三個月開社の第一月下上	成立 - 七金 ミャガルトドーリートス変流別の入せ線は2日制鮮中央	東北河項指附近日線度で最近漸次 EL の 日 の 年 月 東京	中徽東京俞美別川三	の機道 4 各衆用石炭を追加 4 オユニ	のサモリケ四上巡削引品目中の私に倒輸送す行事の多大を便益す異	百一種以上	不審日本級材料運賃可對非中	和調石炭道复善引起 化二甲二甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲	公牧 1 交通電影川	
同山	三四五〇〇		十二月十五十二月十五十二月十五十二月十二日	京吊 名 市寺 势		七三九〇七三〇	四九一〇四九〇〇	等 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可	短期取引後隻	1 :	断の一七一	取 二五〇〇 —	双 四九八〇四九	火塊取引前掛	34.5	電話本局 一人九三人		京城株式現物取引市場	京城庁支命リケト各也	「三関の豆低報かり人家や観望!!!」す	十錢四四出現可立止際可七大新 版十錢四日出現可止於可七大新版	はは三四十九間十銭寄付から一十	게 를	三人名りいとおしてこれが派司を大新の低勢豆七十二国八十郎	場分	发易衣然呆势	正陽前 美树牧黑豆上路目升斗(信四十三圓五十錢0豆多少宜買豆	2間の七殖銀四十八関九十銭の豆一小坊市五朝叙七十二頃六十銭の豆 小	1十四國二十級各付母三三跡	一十錢多出現하五跡不成하只五大人間八九十錢々又來往하다小低價	七國十錢谷付亦非步調七國二豆	○豆跡二十邊步曾是中至安良之 ○豆跡不成市立同新之四十國十	一少數取引耳気点に取る一百十五一貫方を金應龍櫻谷坂田方奎煥の	1月 と照りには、日本の一、中村洪殷柱井口北村塚野田中の一、川野に十七紀の山の のそで置力	於於是上下幾月上十十三十五百万六十經2×1五百万十五十三十五百万十五十五百万万十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十	·錢叫你付。···其次八九十錢二豆,止價豆斗五十錢高豆四十九圓八	三無氣を狀態豆立門あり京取と	いこは十支の民人は日川には、これ十支の民族は十段々の種紡新の二百	前場家保勢	万山市	TON CO TON ME	二九、四	八六〇〇 八六〇	商船 三七、六〇	二七〇、九〇 二七一、六	九五、八〇 九五、五	+	大阪株式		月段 二二〇、四〇 二一九、六	月限 二一五、六〇 二一五、	月晓 二一二、10 二一二、五月晓 二〇九、七0 二〇九、九	有一件 在 位 一十二月十五日前場 ——	大阪三品		商况		
高級)冠 [基]	, ,	1110	只在0	······· (時日		£010		***************************************		· 名 今 選 中 來 選 中	質價十五二	C Figure 1	第三節 當中兩限で亦不成の中	心限之五十錢四始前。四十八錢。	☆姜接可立當中兩限を亦不成可生 第二節 阪地四節三十七割ヨ稚	初付計	北先	力型 S 保育 B 受奇点 立首	十九錢二三二節四十錢二	後傷の入むい阪地初付二発腸が後五十一銭の止む	見稍尚み共司五十	一段な双反答計を引たいた始前の反と	発記出三大郡	(多里小草店)	川米豆取引所仲買人	一碗派七好個機會呈から二十圓五	2日二十美を記文の十十十八八八十八四十十八八十八八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十	場や前日軟態の傾かめた人気	後場	mannaman of the state of the st	仁川明米	二四、大二	(九節)、六八	, the state of the	A STATE OF THE STA	の温気で	秦	707	深りで	期	- Log	七十二			1四、六〇	中帝 二五、天九	三五、五三五、五三五、五		月 e	△是電話 登卷七番,近五五条		取引所仲貴人	100,000 11111,000		作業 一二、八五 一二、八五		
京電 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	編毛	動新 宿 三七	新工() 第 元() 第 元()	阿新省 1500	***************************************	三七九	***************************************	· 可扩入资 办00 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		後場 同新 的 5110	後男 前場 後場	. 1	仁川宮町原	②廣澤正	仁川米豆取引所仰	하다	하ユ七十銭ペ저反落む後七十二階や七十八針の好きと出き高値	『當中極限と亦不成の中	いれた毎旬を意外質重り、阪地五節七十一銭又復	7七十八銭の止がひの跳の手間の五八十銭の大跳	の文先限や七十五銭の始かり場面	同外共引器中兩限や不戊一阪地後報六十三銭・12	1個となど、高さ本作さ	上十四年	宮限 で不成りい		4- 5	111111111111111111111111111111111111111	日か七中の日中・田物の情勢を	むけた日果然	川外に造火業等に断て業務を現物の廻着の稍々活気を得か	すら模様の可一方正米 いっぱい	後々八貫進すめて日此の七亦頭	附々反響하ゅ今朝の至하ゅも小佐む放仕対む立防戦不怠す	ラ現出ののムトル邊の七買方一丁を崩落を二十圓二十錢盛の時	地低落み共司高價の石百九多量方重等ので町のの	1 7 7	如可高價可七寶物の段到行りの方質の		友丁	十分さ	の分かかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかか	(先高後低)	十二月十五日前場	現物選買 電話長六五〇番	有價證券 長一四一番	「「大」字中写 F-C川米豆取引所仲買人	十	这处该该海桑比却以高低引差水二、 限卡六十二键 4 始外。四键 4 对跳	▲第五節 常中兩限や不成の十先二銭の止がり	・ 盗す・・六十四銭々×返戻する中水 ・ 次銀・六十銭で始前り買家稚々旺	▲游四節 當中用限+亦不成ョョ		は「「寒は上後り」、現然に一「寒は上後の下、寒は上ばれば、寒で寒で寒で寒で寒で寒で寒で寒で寒で寒で寒で寒で寒で寒で寒で寒で寒で寒で寒で	オミノイ	り上川中		
则型 的	向新 请	東岛 高	和新 清	編銭 清 ころと	阿勒司 完	中國 引 三	が超い ここ ここ こここ こここ ここここ こここここここここここここここここ	五九0			株名		年米製部 BaselO-1	次郎ニジス	G -	不切總取組品	夏買總石數 胚	中限七千八百石	當取組定	五節	三角二十個七十五錢	一節節				切 新 日 養 已	仁	安價二十圓八十二		初付五日後	六節	五節	三節		定價一	高價二十個八十錢	二十圓七十	電話長九〇三番に川海岸町三丁目	趙大	(株式會社仁川米	当土山むり高低のか	沢田하昨六十銭々、十一銭の始かり目が	十五丁低司一口章 六十五钱二豆今朝	▲第六節 當級そで	(地方のサントなり)	七十二年前に日本六十銭二三又復行業のます。	を最上共同各位とかで及りする第五節。 阪地六十八銭も前	《明·中收得时上4·4	電話 一八〇	还有	七川米豆取引所仲寅人	貿易亦不絶すり反対六十年間の中先限を七十二銭	マ稍高せ不拘料	見り離職	Ę		,